

2007 年 1 月 15 日
株式会社みずほコーポレート銀行

**横河電機株式会社に対する本邦初のシンジケーション方式による震災対応機能付
コミットメントライン（「ルネサンス・コミットメントライン」※）を組成**

みずほコーポレート銀行は、本邦で初めて、横河電機株式会社（以下「横河電機」）に対する“震災対応機能付”コミットメントライン（「ルネサンス・コミットメントライン」）をシンジケーション方式で組成致しました。

「ルネサンス・コミットメントライン」の特徴は、横河電機においても従来から利用されていた「コミットメントライン契約」を高機能化させることで、平時の運転資金としての利用のみならず、対象となる地震に被災した後の企業の復旧時における運転資金に対しても、予め決められた条件でスムーズな資金調達を可能としている点にあります。また、シンジケーション方式を用いることで、多額の組成を可能としました。

横河電機は、手元流動性の抑制により資金効率の向上に取り組むなかで、従来からコミットメントラインの設定により平時の財務安全性の確保を図ってきましたが、この「ルネサンス・コミットメントライン」の設定により、資金効率の向上と、震災時を含めた財務安全性の両立が可能となります。

みずほコーポレート銀行では、横河電機のニーズ及び現在の金融環境を背景に、地震リスク分析をもとに被災時の横河電機の財務状況への影響を予測し、それに基づく条件設定（コミットメントフィー及び金利の設定）を行うことで、「ルネサンス・コミットメントライン」を実現することになりました。

みずほコーポレート銀行は、今後ともお客さまのニーズに対し高い財務ソリューションをご提供させて頂くことで社会的責任ならびに公共的使命を果たすことに邁進して参ります。

【案件の概要】

- | | |
|------------|----------------------|
| 1. 融資形態： | シンジケーション方式コミットメントライン |
| 2. 貸付極度額： | 200 億円 |
| 3. 契約締結日： | 2006 年 12 月 20 日 |
| 4. 契約期限： | 2011 年 12 月 19 日 |
| 5. アレンジャー： | 株式会社みずほコーポレート銀行 |
| 6. エージェント： | 株式会社みずほコーポレート銀行 |

※「ルネサンス・コミットメントライン」・・・予めターゲットとする地震に関する影響度調査を行う事で、当該地震が発生した場合においても、平常時と同様に、速やかな運転資金の実行が可能となるように契約条件を定めたコミットメントライン契約。

以上